

Q 母乳やミルクをむせたり、吐き戻し回数が多いので心配です。

A 赤ちゃんは胃の形が大人と異なっており、胃と食道の間の括約筋が未発達なことから容易に胃から食道への逆流が起こります。そのため赤ちゃんが哺乳中や哺乳後に多少むせたり、吐き戻したりすることはよくあることです。母乳やミルクをたくさん飲む赤ちゃんは、特に吐きやすくなることがあります。母乳やミルクの吐き戻しの量が少なく、吐き戻したものが空気の通り道をふさいでいなければ、特に問題ありません。尿や便がしっかり出ていて体重がきちんと増えていれば必要な量が飲めていると思ってよいでしょう。

哺乳中や哺乳後に息が苦しそうだったり、ゼイゼイする、顔色が悪いなどの症状がある場合は、吐き戻したものが空気の通り道を狭くしている可能性があります。また、むせたり、吐き戻したりする原因として気管支や肺などに病気のある可能性もあります。このような場合は、早めに医療機関を受診するようにしましょう。